

平成27年度 公共事業事後評価調査

1. 事業説明シート(1)

(区分) **国補**・県単

<b>事業名</b> 公園事業 [ 都市公園建設事業(国補) ]		<b>事業箇所</b> 大月市 富浜町鳥沢		<b>地区名</b> 桂川ウェルネスパーク		<b>事業主体</b> 山梨県	
<b>(1)事業着手年度</b> H6年度		<b>(2)事業期間</b> H6年度～H22年度		<b>(3)完了後経過年数</b> 5年		<b>(4)総事業費</b> 12,141百万円	
<b>(5)事業着手時点の課題・背景</b>				<b>(8)事業位置図等</b>			
<p>本公園は、県東部地域における広域的なレクリエーション需要を充足することを目的として、昭和60年に「山梨県大規模公園構想」において、クアパーク（保健休養公園）として構想され、平成6年に本事業が開始された。</p> <p>一方、社会状況が大きく変化する中、平成14年度の「桂川ウェルネスパーク整備計画検討委員会」による答申を受け、大規模な造成や維持管理に多額の費用を要する施設を削減した計画に変更し、自然条件を生かした施設整備を行い、地域住民はもとより、多くの県民や首都圏住民をも対象に、レクリエーションや健康保養の拠点として、また地域振興や観光振興、地域文化の発信拠点としての効果を果たすべく、整備が行われた。</p>							
<b>(6)事業着手時点で想定した整備目標・効果</b>							
<p>(事前評価未実施)</p> <p><b>主要目標</b> 憩い空間の創出</p> <p><b>副次目標</b> なし</p> <p><b>副次効果</b> 地域の文化・学習等活動の支援</p>							
<b>(7)整備内容(目標達成の方法)</b>							
<p>公園整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・面積42.1ha</li> <li>・主要事業内容</li> </ul> <p>里山交流館、里山体験棟、芝生広場、菜園、棚田、農業見本園、体験の庭、遊具広場(遊びの庭・子供広場)、ピクニック広場、駐車場、人道橋、トイレ、ドッグラン、運動広場、散策路</p>							

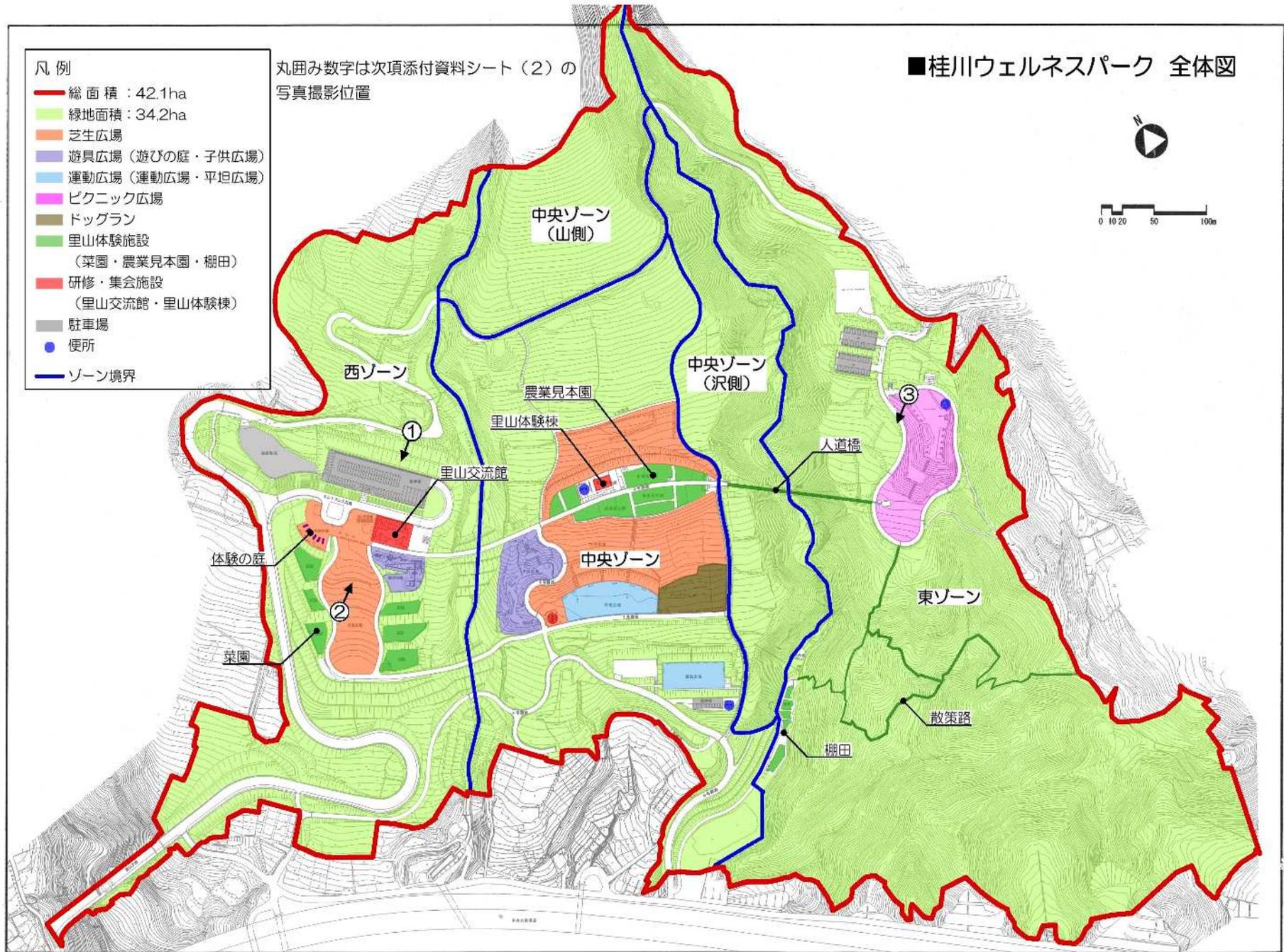
## 2. 評価シート(1)

<b>(1)事業貢献度</b> < (良)・不良 >	<b>(2)費用対効果分析の算定基礎となった要因等の変化</b> < (有)・無 >																																
<p>(理由)</p> <p>本事業においては、本県東部地域に農業見本園をはじめとした多様な里山体験施設や、遊具広場、バーベキュー場、近年需要の高いドッグランなどレクリエーション施設の整備により、地域文化の支援や健康保養の拠点として、県民福祉の向上に貢献している。また東京圏からの広域的な利用も多く、観光拠点のひとつとしても貢献している。</p> <p><b>主要目標 憩い空間の創出</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指 標</th> <th>着手時点数値等</th> <th>評価時点数値等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間利用者数</td> <td>設定せず</td> <td>8.6万人(H26年度実績値)</td> </tr> <tr> <td>30分アクセス可能人口の割合</td> <td>設定せず</td> <td>8%</td> </tr> </tbody> </table> <p>評価時点の数値に対する評価</p> <p>平成26年度の年間利用者数実績値はおよそ8.6万人であるが、全体供用の開始された平成22年から平成26年度まで、年5%程度の利用者数伸び率を示している。</p> <p>平成27年4月にウェブサイトのリニューアルを行いフェイスブックを活用することや、動物とのふれあいイベント、老人大学と協調した園芸実習等により今後さらに利用者の増加を計る事により目標達成を目指している。</p> <p><b>副次目標</b> なし</p> <p><b>副次効果</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域の文化・学習等活動の支援</td> <td>里山体験施設(里山体験棟、菜園、農業見本園、棚田)の整備</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>その他の事業効果の発現状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中央道を介した東京都、神奈川県からのアクセスが容易なことから、約3割が県外からの利用者であり、通過地域であった本県東部地域における停留型観光拠点のひとつとして貢献している。</li> <li>平成21年度より指定管理者制度の導入により、より効率的、効果的なサービス対応が図られるようになった。</li> <li>利用促進業務等を通じ、県民参加型の公園づくりを進めた結果、年間を通して県民参加型活動が行われている。</li> </ul>	指 標	着手時点数値等	評価時点数値等	年間利用者数	設定せず	8.6万人(H26年度実績値)	30分アクセス可能人口の割合	設定せず	8%	項 目	内 容	地域の文化・学習等活動の支援	里山体験施設(里山体験棟、菜園、農業見本園、棚田)の整備	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>着手時点の計画</th> <th>事後評価時点の実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総事業費</td> <td>12,214百万円</td> <td>12,141百万円</td> </tr> <tr> <td>工 期</td> <td>H6～H15</td> <td>H6～H22</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>— 百万円</td> <td>22,572百万円</td> </tr> <tr> <td>便益</td> <td>— 百万円</td> <td>25,795百万円</td> </tr> <tr> <td>B/C</td> <td>未算出</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(要因変化の分析)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用地取得の遅延等により、工期が平成22年度までに変更された</li> </ul>	項 目	着手時点の計画	事後評価時点の実績	総事業費	12,214百万円	12,141百万円	工 期	H6～H15	H6～H22	経済効率性	費用	— 百万円	22,572百万円	便益	— 百万円	25,795百万円	B/C	未算出	1.1
指 標	着手時点数値等	評価時点数値等																															
年間利用者数	設定せず	8.6万人(H26年度実績値)																															
30分アクセス可能人口の割合	設定せず	8%																															
項 目	内 容																																
地域の文化・学習等活動の支援	里山体験施設(里山体験棟、菜園、農業見本園、棚田)の整備																																
項 目	着手時点の計画	事後評価時点の実績																															
総事業費	12,214百万円	12,141百万円																															
工 期	H6～H15	H6～H22																															
経済効率性	費用	— 百万円	22,572百万円																														
	便益	— 百万円	25,795百万円																														
	B/C	未算出	1.1																														
	<b>(3)事業実施による環境の変化</b> < 有・(無) >																																
	<p><b>自然環境への影響</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・計画の見直しを行い森林を残した結果、自然環境への影響は少ない。</li> </ul> <p><b>生活・居住環境等への影響</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域文化の普及、コミュニケーション拠点として、そば作り、米作り体験や里山収穫祭、ウォーキング大会等、年間を通じた参加活動が行われているが、周辺道路に交通渋滞等の発生は無く、影響は少ない。</li> </ul> <p><b>環境保全対策の効果の発現状況(措置を講じた場合)</b></p> <p>なし</p>																																
	<b>(4)社会経済情勢の変化が事業に及ぼした影響</b> < (有)・無 >																																
	<p><b>社会経済状況の変化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会経済状況の変化に対応し、山梨県大規模公園構想の見直しを行った。</li> </ul> <p><b>関連計画・関連事業の状況の変化</b></p> <p>なし</p> <p><b>事業環境等の変化</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民参加型社会が求められる中、計画の見直しに際しては、学識経験者からなる「桂川ウェルネスパーク整備計画検討委員会」の設置及びPI手法による住民意見交換会を開催し、「里山の自然を活かし、健康の増進に寄与し、成長する都市公園」をテーマとした。</li> <li>・有効な維持管理を行うため、平成21年度より指定管理者制度を導入した。</li> </ul>																																

評価シート(2)

<p>(5)今後の事後評価の必要性 <span style="float: right;">&lt; 有・<input checked="" type="radio"/>無 &gt;</span></p>	<p>(7)同種事業の計画・調査のあり方の見直しの必要性 <span style="float: right;">&lt; 有・<input checked="" type="radio"/>無 &gt;</span></p>
<p>(理由)                  評価シート(1)により、事業が県民に貢献していることが確認でき、また費用対効果分析においても良と判断できたため、今後の事後評価は必要ないと思われる。</p> <p>「有」の場合の実施時期及び方法                  ・ 時期：        年度                  ・ 方法：</p>	<p>(理由) なし</p> <p>(具体的反映策) なし</p>
<p>(6)本事業における改善措置の必要性 <span style="float: right;">&lt; 有・<input checked="" type="radio"/>無 &gt;</span></p>	<p>(8)事業評価手法の見直しの必要性 <span style="float: right;">&lt; 有・<input checked="" type="radio"/>無 &gt;</span></p>
<p>(理由) なし</p> <p>(具体的反映策) なし</p> <p>(既の実施した改善策の内容と効果) なし</p>	<p>(理由) なし</p> <p>(具体的反映策) なし</p> <p>(9)その他特筆すべき事項 <span style="float: right;">&lt; 有・<input checked="" type="radio"/>無 &gt;</span> なし</p>

3. 添付資料シート(1)



至 甲府

至 東京

# 添付資料シート(2)

## 林道から西ゾーン側

整備前



整備後



## 航空写真

整備前(左上)、整備後(右下)



## 西ゾーン広場

整備前



整備後



## 東ゾーン園路

整備前



整備後



## 県民参加型活動の様子

農業見本園での収穫体験の様子



通年イベント(米作り体験)修了記念写真

